

国語 二―一	中学校第一学年の内容 文語のきまり・訓読のしかた (歴史的かなづかい①)	名前	年	組	番
-----------	--	----	---	---	---

1
 語中の「は・ひ・ふ・へ・ほ・む」は「わ・い・う・え・お・ん」と直す。
 「あはれ」 ↓ 「あわれ」 「いへ」 ↓ 「いえ」

2
 「ゐ・ゑ・を・ぢ・づ」は「い・え・お・じ・ず」と直す。
 「まゐる」 ↓ 「まいる」 「ゝゑ」 ↓ 「こえ」

3
 「くわ・ぐわ」は「か・が」と直す。
 「くわし」 ↓ 「かし」 「いちぐわつ」 ↓ 「いちがつ」

4
 「う」が他の文字に続くと、読み方が変わる。
 ① 「あう」 ↓ 「おう」 あふぎ ↓ あうぎ ↓ おうぎ
 ② 「いう」 ↓ 「ゆう」 いうげん ↓ ゆうげん
 ③ 「えう」 ↓ 「よう」 こうえふ ↓ こうえう ↓ こうよう
 てふてふ ↓ てうてう ↓ ちようちよう

問題 次の①～⑩の語について、例にならって現代かなづかいに直して、
 すべてひらがなで書きましょう。

例 わらふ ↓ (わらう)

- ①
 かほり ↓ () ②
 いはく ↓ ()

③
 ゑむ ↓ () ④
 ぐわいこく ↓ ()

⑤
 をとこ ↓ () ⑥
 もみぢ ↓ ()

⑦
 けふ ↓ () ⑧
 あふさか ↓ ()

⑨
 うつくしう ↓ ()

⑩
 まゐりて ↓ ()